

EV 用パワーコンディショナ「SMART V2H[※]」
形名

※電気自動車（EV：Electric Vehicle）の蓄電池に蓄えた電気を家庭に供給すること（Vehicle to Home）

EVP-SS60A-M5（充電ケーブル 5.5m ダブル発電適用）

EVP-SS60A-M7（充電ケーブル 7.5m ダブル発電適用）

EVP-SS60A-Y5（充電ケーブル 5.5m）

EVP-SS60A-Y7（充電ケーブル 7.5m）

HEMS 接続設定 確認変更手順書

販売店・工事店様用

本手順書の設定は必ず販売店・工事店様が実施してください。
お客様ご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

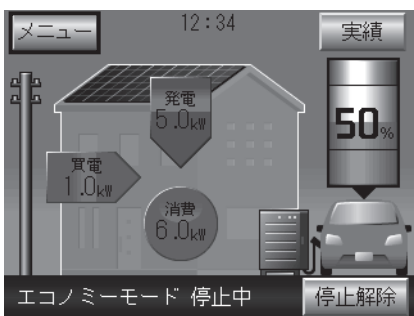
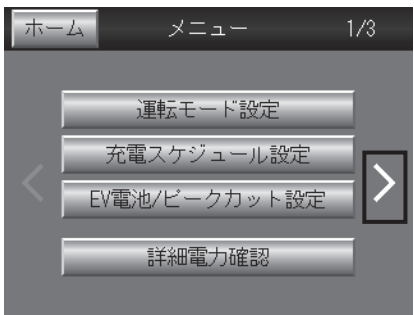
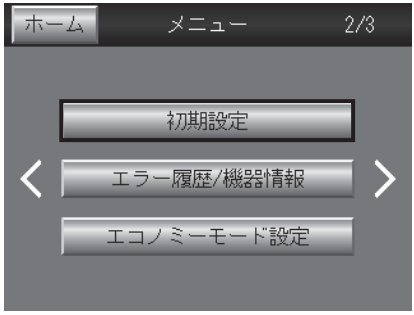

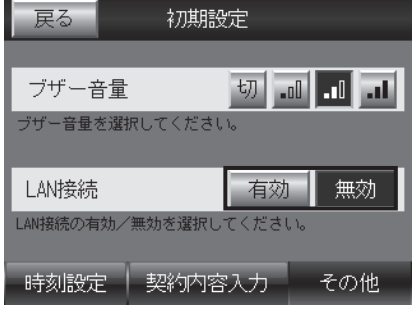
EV 用パワーコンディショナの HEMS 接続設定の確認、変更はリモコンで実施します。
接続する HEMS のタイプに合わせて、EV 用パワーコンディショナのパラメータを以下の通りに設定します。
全ての設定項目を確認してください。

設定	設定項目		
HEMS 接続設定	LAN 接続設定 （1 項参照）	HEMS 接続有無 LAN 通信異常 表示有無 （3 項参照）	HEMS 機種種別 （4 項参照）
工場出荷時	無効	0	0
HEMS なし	無効（※1）	0	設定不要
自社 HEMS（三菱電機）	有効	1	2486
他社 HEMS	有効	1	0

（※1）NFC タグ認証方式に設定されている場合は、LAN 接続設定を「無効」にしないでください。

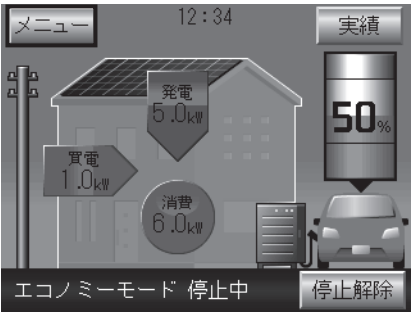
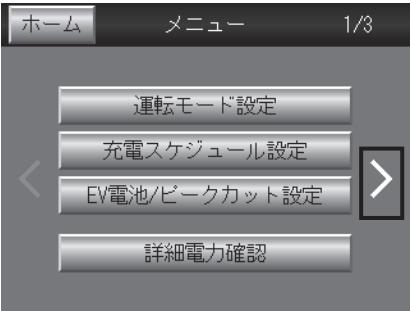


HEMS 接続設定の確認および変更は、EV 用パワーコンディショナからリモコンに電源が供給されている必要があります。

1. LAN接続設定の確認変更

手順	リモコン画面	操作方法
1		ホーム画面の左上にある「メニュー」ボタンを押す。
2		画面右の「>」を1回押す。 (画面はダブル発電適用機種の例を示します。)
3		「初期設定」ボタンを押す。
4		「その他」を押す。
5		LAN接続設定の有効／無効が表示されます。(工場出荷時は「無効」が設定されています。) 設定を変更する場合は、「有効」または「無効」を押す。


引き続き「2. HEMS接続有無、HEMS機種種別の確認、設定画面への移行」へ進んでください。


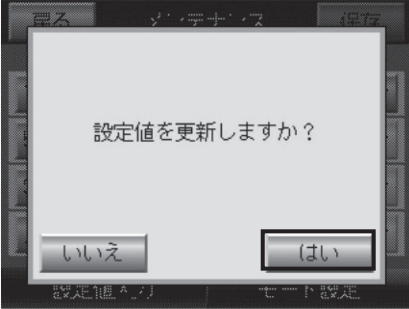
2. HEMS接続有無、HEMS機種種別の確認、設定画面への移行

手順	リモコン画面	操作方法
1		ホーム画面の左上にある「メニュー」ボタンを押す。
2		画面右の「>」を2回押す。 (画面はダブル発電適用機種の例を示します。)
3		「メンテナンス」ボタンを押す。
4		<p>パスワード（4桁）を入力後、「OK」ボタンを押す。 パスワード： 7140</p> <p>お願い パスワードは絶対に現地調整資格者以外に漏れることが無いように注意してください。</p> <p>「メンテナンス」の「設定値入力」画面が表示されます。</p>

引き続き「3. HEMS接続有無ならびにLAN通信異常表示有無の確認変更」へ進んでください。

3. HEMS接続有無ならびにLAN通信異常表示有無の確認変更

手順	リモコン画面	操作方法
1		パラメータ番号をNo.欄に設定します。 「入力」を押す。
2		テンキー入力の画面が表示されるので、「998」を入力し、「OK」ボタンを押す。 HEMS接続なしの場合は、LAN通信異常は表示されません。
3		No.欄に「998」、現在の設定値欄に設定されているHEMS接続有無ならびにLAN通信異常表示有無の設定値が表示されます。(工場出荷時は「0」が設定されています) HEMS接続有無ならびにLAN通信異常表示有無と設定値の対応は以下の通りです。 HEMS接続なし、LAN通信異常表示なし： 0 HEMS接続あり、LAN通信異常表示あり： 1
4		パラメータ設定値を新規設定値欄に設定します。 「設定値入力」を押す。
5		テンキー入力の画面が表示されるので、設定値を入力し、「OK」ボタンを押す。

手順	リモコン画面	操作方法
6		新規設定値欄に変更した設定値が正しく表示されていることを確認してから、「更新」を押す。
7		更新のメッセージが表示されるので、「はい」を押す。

引き続き「4. HEMS機器種別の確認変更」へ進んでください。






お願い


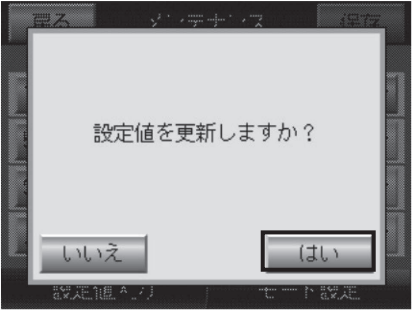

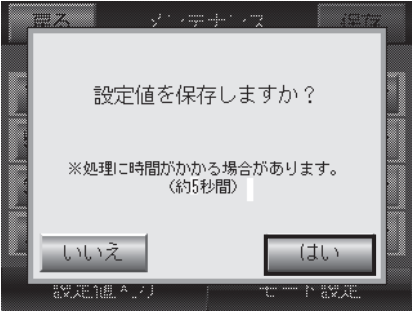
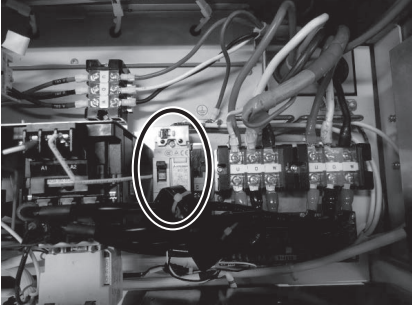
ここで操作をやめると更新が保存されません。保存されないとEV用パワーコンディショナの制御電源が切れた時に変更前の設定値に戻ります。

保存の方法は「4. HEMS機器種別の確認変更」の手順8、9を参照してください。

また、保存した設定は制御電源の起動時に有効になります。有効にする方法は「4. HEMS機器種別の確認変更」の手順10を参照してください。

4. HEMS機器種別の確認変更

手順	リモコン画面	操作方法
1		パラメータ番号をNo.欄に設定します。 「入力」を押す。
2		テンキー入力の画面が表示されるので、「996」を入力し、 「OK」ボタンを押す。
3		No.欄に「996」、現在の設定値欄に設定されているHEMS 機器種別が表示されます。(工場出荷時は「0」が設定されて います) HEMS機器種別と設定値の対応は以下の通りです。 自社HEMS（三菱電機）： 2486 他社HEMS ： 0
4		パラメータ設定値を新規設定値欄に設定します。 「設定値入力」を押す。
5		テンキー入力の画面が表示されるので、設定値を入力し、 「OK」ボタンを押す。

手順	リモコン画面	操作方法
6		新規設定値欄に変更した設定値が正しく表示されていることを確認してから、「更新」を押す。
7		更新のメッセージが表示されるので、「はい」を押す。
8		<p>現在の設定値欄に変更した設定値が表示されていることを確認し、「保存」を押す。</p> <p>お願い 保存をしないとE V用パワーコンディショナの制御電源が切れた時に変更前の設定値に戻るため、必ず「保存」を押してください。</p>
9		保存のメッセージが表示されるので、「はい」を押す。
10		<p>設定は制御電源の起動時に有効になります。</p> <p>E V用パワーコンディショナのMCCB 1を一度OFFにし、再びONにする。</p>

三菱電機株式会社

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所1番地